



安全データシート

Page 1 of 17

模型用プラスチック

SDS No. : 214016

v001.2

ヘンケルジャパン株式会社

改訂:16.01.2022

発行日:24.05.2022

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード: 1711593
製品名: 模型用プラスチック

会社名:
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号: +81 (45) 758-1820
FAX番号: +81 (45) 758-1826

2. 危険有害性の要約

GHS分類:

危険有害性クラス	危険有害性区分	標的臓器
引火性液体	区分2	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激	区分2	
刺激性		
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3	中枢神経系
露		
水生環境有害性 短期(急性)	区分3	
水生環境有害性(長期間)	区分3	

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:	H225 引火性の高い液体及び蒸気。 H319 強い眼刺激。 H336 眠気又はめまいのおそれ。 H412 長期継続的影響により水生生物に有害。
安全対策	P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。 P233 容器を密閉しておくこと。 P240 容器を接地しアースを取ること。 P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。 P242 火花を発生させない工具を使用すること。 P243 静電気放電に対する措置を講ずること。 P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋、保護眼鏡及び保護面を着用すること。
応急措置:	P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 P304+P340+P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が変わるときは医師に連絡すること。 P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。 P370+P378 火災の場合：乾燥砂、粉末消火薬剤または水溶性液体用泡消火薬剤を使用する。
保管:	P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 P405 施錠して保管すること。
廃棄:	P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物： 混合物

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
酢酸 n-ブチル	60 - 70 %
アセトン	10 - 20 %
アクリル樹脂	10 - 20 %
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタジオール ジイソブチレート	1 - 2.5 %
過酸化ベンゾイル	0.025 - 0.1 %

4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合：** 流水と石けんで洗うこと。クリームを塗ること。汚染された衣類は交換すること。
- 眼に入った場合：** 清浄な水または、洗眼液で最低15分間洗浄すること。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて洗浄すること。医師の診断／手当てを受けること。移動中も眼を洗い続けること。
- 飲み込んだ場合：** 口をすすぎ、コップに1～2杯の水を飲むこと。無理に吐かせないこと。医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：** 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

- 使ってはならない消火剤：** 危険にさらされた容器を水噴射で冷やす。
- 適切な消火剤：** 二酸化炭素、泡、粉末、水噴射、微細な水噴霧
- 使ってはならない消火剤：** 高圧水噴射
- 消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置：** 自給式呼吸器を着用すること。
保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：** 十分な換気を保つこと。
保護具を着用すること。
こぼれた製品で滑る危険がある。
- 環境に対する注意事項** 下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材：** 液体吸収材（砂、泥炭、おがくず）を用いて取り除く。
13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

**取扱い
安全取扱い注意事項**

作業室は十分に換気すること。裸火、火花等着火源を避けること。電器機器のスイッチを切ること。禁煙。溶接しないこと。廃液を下水道に流さないこと。

**保管：
安全な保管条件：**

容器は良く換気のされた場所で保管する。
容器をしっかり密封し、霜の降らない場所に保管すること。
熱、火花、裸火またはその他の点火源の近くでの保存もしくは使用は厳禁。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

日本産業衛生学会

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
酢酸 n-ブチル [酢酸ノルマルブチル]	150		管理濃度:		JPISHL OEL
酢酸 n-ブチル [酢酸ブチル]	100	475	時間荷重平均(TWA):		JPISOH OEL
アセトン [アセトン]	500		管理濃度:		JPISHL OEL
アセトン [アセトン]	200	470	時間荷重平均(TWA):		JPISOH OEL

管理濃度

参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
酢酸 n-ブチル	50		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
酢酸 n-ブチル	150		短時間ばく露限度 (STEL) :		ACGIH
アセトン	250		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH

アセトン	500		短時間ばく露限度 (STEL) :		ACGIH
------	-----	--	----------------------	--	-------

保護具 :

呼吸用保護具 : 換気の良い場所でのみ使用すること。

手の保護具 : ニトリルゴム製の手袋の使用を推奨
 長期に繰り返す接触の場合、現実には貫通が起きる回数は EN 374が指定する数値よりかなり低い結果になる場合がある。使用場所に応じて、防護用手袋が使える状態であることをいつもチェックする必要がある（機械的及び熱的ひずみ、製品の適合性、静電気の影響等）。手袋は損傷の兆候があったら直ちに取り替える。メーカーからの情報及び事業者団体による産業安全基準を必ず守る必要がある。手袋メーカーや事業者団体と連絡を取りながら、現地運用にあわせた、手を保護する計画書を設定することを推奨する。

眼の保護具 : ぴったり閉じることができるゴーグル。

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護服

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态 :	液体	色 :	無色
pH :	該当なし	臭い :	溶剤臭
沸点 :	データ無し/対象外	融点 :	データ無し/対象外
蒸気密度 :	データ無し/対象外	密度 :	0.85 - 0.96 g/cm ³ 90 - 0.94 g/cm ³
引火点 :	-4 °C (24.8 °F)	蒸気圧 :	データ無し/対象外
爆発範囲 (下限) :	1.2 % (V) 製品は非爆発性である。爆発性の蒸気/空気の混合体の形成は可能。	爆発範囲 (上限) :	14.3 % (V) 製品は非爆発性である。爆発性の蒸気/空気の混合体の形成は可能。
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度 :	135 mPa·s
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分配係数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

10. 安定性及び反応性

安定性 :

反応性 : 酸化剤と反応する。

化学的安定性: 推奨保存状態下では安定している。
避けるべき条件 意図された目的に使用される場合は、無し

混触危険物質: 適切に使用した場合特になし。

危険有害な分解生成物 : 不明

11. 有害性情報

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口） :

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
酢酸n-ブチル	LD 50	14,000 mg/kg	ラット	
酢酸n-ブチル	LD 50	14,130 mg/kg	ラット	
酢酸n-ブチル	LD50	10,760 mg/kg	ラット	OECD Guideline 423 (Acute Oral toxicity)
アセトン	LD 50	5.2 g/kg	マウス	
アセトン	LD 50	3,000 mg/kg	マウス	
アセトン	LD 50	5,340 mg/kg	ウサギ	
アセトン	LD 50	5,800 mg/kg	ラット	
アセトン	LD 50	9,800 mg/kg	ラット	
アセトン	LD50	5,800 mg/kg	ラット	指定されていません
アクリル樹脂	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	指定されていません
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタジオール ジイソブチレート	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 425 (Acute Oral Toxicity: Up-and-Down Procedure)
過酸化ベンゾイル	LD 50	7,710 mg/kg	ラット	
過酸化ベンゾイル	LD50	> 2,000 mg/kg	マウス	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
酢酸n-ブチル	LD50	> 14,112 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
アセトン	LD 50	20,000 mg/kg	ウサギ	
アセトン	LD50	> 15,688 mg/kg	ウサギ	Draize test
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタジオール ジイソブチレート	LD50	> 2,000 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
酢酸n-ブチル	LC 50	> 21 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
酢酸n-ブチル	LC 0	9312 ppm	エアゾール	4 h	ラット	
酢酸n-ブチル	LC 50	> 23.4 mg/l	エアゾール	4 h	ラット	
酢酸n-ブチル	LC50	> 23.4 mg/l	ミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
酢酸n-ブチル	LC 50	> 6.6 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
酢酸n-ブチル	LC 50	0.74 mg/l	エアゾール	4 h	ラット	
酢酸n-ブチル	LC 50	1.802 mg/l	吸入	4 h	ラット	
酢酸n-ブチル	LC 50	> 4.9 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
酢酸n-ブチル	LC 50	1109 ppm	エアゾール	4 h	ラット	
酢酸n-ブチル	LC 50	1087 ppm	エアゾール	4 h	ラット	
酢酸n-ブチル	LC 50	> 71.5 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
酢酸n-ブチル	LC 50	> 21.1 mg/l	吸入	4 h	ラット	
酢酸n-ブチル	LC 50	1096 ppm	エアゾール	4 h	ラット	
アセトン	LC	21300 ppm		3 h	ネコ	
アセトン	LC Lo	110 mg/l		1 h	マウス	
アセトン	LC Lo	16000 ppm		4 h	ラット	
アセトン	LC50	76 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません
アセトン	LC 50	55700 ppm	蒸気	3 h	ラット	
アセトン	LOAEL (最小毒性レベル)	12000 ppm		4 h	ヒト	
アセトン	LC	46000 ppm		1 h	マウス	
アセトン	LOAEL (最小毒性レベル)	0.01 mg/l		6 h	ヒト	
アセトン	LC	42000 ppm			ラット	
アセトン	LC 50	132 mg/l	蒸気	3 h	ラット	
アセトン	LC 50	76 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
アセトン	LC 50	50.1 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
アセトン	LC	40000 ppm			モルモット	
アセトン	LC	126000 ppm		2 h	ラット	
アセトン	LOAEL (最小毒性レベル)	500 ppm			ヒト	
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタジオール ジソブチレート	LC Lo	> 5.3 mg/l	吸入	6 h	ラット	
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタジオール ジソブチレート	LC Lo	> 0.12 mg/l	吸入	6 h	ラット	
過酸化ベンゾイル	LC 0	24.3 mg/l	ダスト	4 h	ラット	
過酸化ベンゾイル	LC0	24.3 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
過酸化ベンゾイル	LC50	> 24.3 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)

皮膚腐食性/刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
酢酸n-ブチル	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
アセトン	刺激性なし		モルモット	指定されていません
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタンジオール ジイソブチレート	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
過酸化ベンゾイル	刺激性なし	4 h	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
酢酸n-ブチル	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
アセトン	刺激性		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタンジオール ジイソブチレート	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
過酸化ベンゾイル	刺激性なし		ウサギ	FDA Guideline

呼吸器又は皮膚感作性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
酢酸n-ブチル	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	指定されていません
アセトン	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	指定されていません
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタンジオール ジイソブチレート	not sensitising	Patch-Test	human	Patch Test
過酸化ベンゾイル	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目/管理経路	代謝活性化/ばく露時間	種	試験方法
酢酸n-ブチル	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
酢酸n-ブチル	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
アセトン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
アセトン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
アセトン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	without		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
2, 2, 4-トリメチル-1, 3-ペンタンジオール ジイソブチレート	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		EU Method B. 13/14 (Mutagenicity)
2, 2, 4-トリメチル-1, 3-ペンタンジオール ジイソブチレート	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
2, 2, 4-トリメチル-1, 3-ペンタンジオール ジイソブチレート	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
過酸化ベンゾイル	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
過酸化ベンゾイル	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
酢酸n-ブチル	陰性	oral: gavage		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)
アセトン	陰性	oral: drinking water		マウス	指定されていません
過酸化ベンゾイル	陰性	intraperitoneal		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
アセトン	not carcinogenic	皮膚	424 d 3 times per week	マウス	female	指定されていません
過酸化ベンゾイル	not carcinogenic	皮膚	2 y daily	ラット	male/female	equivalent or similar OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
2, 2, 4-トリメチル-1, 3-ペンタンジオール ジソブチレート	NOAEL P 276 mg/kg	screening	oral: feed	ラット	OECD Guideline 421 (Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
過酸化ベンゾイル	NOAEL P >= 1, 000 mg/kg NOAEL F1 500 mg/kg	screening	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間 / 処理頻度	種	試験方法
酢酸n-ブチル	NOAEL 125 mg/kg	oral: gavage	6 (interim sacrifice) or 13 w daily	ラット	EPA OTS 798.2650 (90-Day Oral Toxicity in Rodents)
アセトン	NOAEL 900 mg/kg	oral: drinking water	13 w daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
2, 2, 4-トリメチル-1, 3-ペンタンジオール ジソブチレート	NOAEL 150 mg/kg	oral: feed	13 w daily	ラット	FDA Guideline
過酸化ベンゾイル	NOAEL 190 mg/kg	oral: feed	120 w daily	ラット	指定されていません
過酸化ベンゾイル	NOAEL > 833 mg/kg	dermal	104 w daily	マウス	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

誤えん有害性 :

データなし

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管、土壌または水辺に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性（魚）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
酢酸n-ブチル	LC50	18 mg/l	96 h	Pimephales promelas	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
アセトン	LC50	8,120 mg/l	96 h	Pimephales promelas	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
アクリル樹脂	LC50	350 mg/l		Leuciscus idus	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタジオール ジイソブチレート	LC50	6 mg/l	96 h	Lepomis macrochirus	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
過酸化ベンゾイル	LC50	0.06 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
酢酸n-ブチル	EC50	44 mg/l	48 h	Daphnia sp.	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
アセトン	EC50	8,800 mg/l	48 h	Daphnia pulex	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
アクリル樹脂	EC50	69 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタジオール ジイソブチレート	EC50	Toxicity > Water solubility		Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
過酸化ベンゾイル	EC50	0.11 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
酢酸n-ブチル	NOEC	23.2 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
アセトン	NOEC	2,212 mg/l	28 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタジオール ジイソブチレート	NOEC	0.7 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

チレート					(Test)
過酸化ベンゾイル	EC10	0.001 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性（藻類）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
酢酸n-ブチル	EC50	674.7 mg/l	72 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
酢酸n-ブチル	EC10	295.5 mg/l	72 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
アセトン	NOEC	530 mg/l	8 d	Microcystis aeruginosa	DIN 38412-09
アクリル樹脂	NOEC	100 mg/l	4 d	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
アクリル樹脂	EC50	170 mg/l	4 d	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタンジオール ジイソブチレート	NOEC	3.56 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタンジオール ジイソブチレート	EC50	> 7.49 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
過酸化ベンゾイル	ErC 50	0.44 mg/l	72 h	藻	
過酸化ベンゾイル	ErC 50	0.83 mg/l	72 h	藻	
過酸化ベンゾイル	ErC50	0.071 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
過酸化ベンゾイル	NOEC	0.02 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
酢酸n-ブチル	IC50	356 mg/l	40 h	Tetrahymena pyriformis	other guideline:
アセトン	EC10	1,000 mg/l	30 min	Pseudomonas putida	DIN 38412, part 27 (Bacterial oxygen consumption test)
アクリル樹脂	EC0	100 mg/l	30 min		指定されていません
過酸化ベンゾイル	EC50	35 mg/l	30 min	activated sludge of a predominantly domestic sewage	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
酢酸n-ブチル	readily biodegradable	aerobic	83 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
アセトン	readily biodegradable	aerobic	81 - 92 %	30 d	EU Method C. 4-E (Determination of the "Ready" Biodegradability: Closed Bottle Test)
アクリル樹脂	容易に生分解されていません。	aerobic	< 1 %		OECD 301 A - F
2, 2, 4-トリメチル-1, 3-ペンタンジオール ジソブチレート	容易に生分解されていません。	aerobic	70. 73 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
過酸化ベンゾイル	readily biodegradable	aerobic	71 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)

12. 3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
アセトン		11 h	9 ° C	コダラ、成体	
2, 2, 4-トリメチル-1, 3-ペンタンジオール ジソブチレート		23 d	21 ° C	ブルーギル (Lepomis macrochirus)	
2, 2, 4-トリメチル-1, 3-ペンタンジオール ジソブチレート		23 d	21 ° C	ブルーギル (Lepomis macrochirus)	
2, 2, 4-トリメチル-1, 3-ペンタンジオール ジソブチレート		23 d	21 ° C	ブルーギル (Lepomis macrochirus)	
2, 2, 4-トリメチル-1, 3-ペンタンジオール ジソブチレート		23 d	21 ° C	ブルーギル (Lepomis macrochirus)	
2, 2, 4-トリメチル-1, 3-ペンタンジオール ジソブチレート	> 183 - 194			魚類	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)
過酸化ベンゾイル	66. 6			魚類	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)

12. 4. 土壌中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
酢酸n-ブチル	2. 3	25 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
アセトン	-0. 24		OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
2, 2, 4-トリメチル-1, 3-ペンタンジオール ジソブチレート	> 4. 04 - 4. 91		OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
過酸化ベンゾイル	3. 2	22 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)

12. 5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12. 6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 廃棄物や残渣は地方自治体の規則にしたがって廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法: リサイクルはパッケージを完全に空にしてから行う。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:

Class: 3
Packing group: II
UN no. : 1133
Label: 3
EmS: F-E ,S-D
Seawater pollutant: -
Proper shipping name: ADHESIVES

Air transport IATA:

Class: 3
Packing group: II
Packing instructions (passenger) 353
Packing instructions (cargo) 364
UN no. : 1133
Label: 3
Proper shipping name: Adhesives

国内輸送規制:

陸上輸送: 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。

海上輸送: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送: 航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法:

名称等を通知すべき有害物

アセトン
酢酸 n-ブチル
酢酸 n-ブチル
アセトン

名称等を表示すべき有害物

消防法

第4類引火性液体, 第1石油類

毒物及び劇物取締法:

該当しない

PRTR法:

該当しない

16. その他の情報

発行日: 24. 05. 2022

注意: この安全性データシートは日本工業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

お客様各位、

ヘンケルは、バリューチェーン全体に沿ったさまざまな機会を促進することにより、持続可能な未来を築くことをお約束します。

SDSを紙から電子版に切り替えて受け取りたい場合は、最寄りのカスタマーサービスにお問い合わせください。

個人用ではない電子メールアドレス（例：SDS @ your_company.com）を使用することをお勧めします。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。